



こくろうよなご

第10号

2026年1月10日

発行責任者 倉下文明

編集 教宣部

つくろう職場に労働運動を！ ひろげよう闘いを 職場に、地域に、全国に！



落下した蛍光灯

同時刻に、米子地方本部事務所では「新春学習会」を開催、突然襲ってきた大きな揺れを前に、机の下に潜るなどの緊急避難の行動がとれた方は、一人二人しかおられず、室外への非難誘導も遅れ気味で、普段からの危機管理の甘さを痛感したところでした。

事務所の釣り下げ式の蛍光灯が落下、幸い人の上には落ちてくるとのことでしたが、一歩間違えば大怪我につながりかねませんでした。電化製品や家具、備品等

年明け間もない1月6日、午前10時ごろ、鳥取県西部と島根県東部で最大震度5強の地震がありました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

備えてますか！ 自然災害

鳥取・島根で震度5強の地震

また、山陰道が通行止めの中、下道を走って亀井衆議院議員に駆けつけて頂きました。一方、この度の地震

点検の必要性について認識させられることになりました。断続的な揺れが収まらない為、新春学習会と其のち盛大に開催するはずであった「2026年団結旗開き」について中止としました。

「いざという時の備えとして、あなたの保険は十分ですか？！」

でご家族も含めてお怪我などされていない被害はありませんか。被災は勿論、気にな

ん共済COPの方への問いあわせをお願いいたします。

質の良い安全・サービスにはお金もかかるもの！！

2026年春は、まさに鉄道運賃の値上げラッシュとも言えそう。ざっと上げると「JR東日本・西武鉄道・つくばエクスプレス・伊豆急行」などとなる。

JRなど公共インフラである鉄道の運賃値上げは国の認可が必要なので、一企業の判断だけで上げることは出来ない。

人件費・動力費・設備投資・委託費など所謂企業物価が値上がりする中で、国としても認めざるを得ないのが現状か？

一方、JR西日本の運賃は据え置きだ。今年度の第2四半期決算では、万博効果などもあり運輸収入は史上最高益を上げながら、必要経費についてもこれまた史上最高という中で、営業利益でいえば史上2番目になるらしい。身をもって感じるように、物価高は収まる気配はなく、企業努力だけでは限界もあるのでは。「質のいい安全・サービスにはそれ相応のお金もかかる」、社会的な合意形成こそ必要ではないか。

国家が国民をスパイ？

12月19日、米子市文化ホールにて平和フォーラム主催の学習会が開催され、参政党・国民民主党などが国会に提出している「スパイ防止法」について学

「国民が何を考えているのか、国が探ることについてお墨付きを与えるものだ」と言われています。

「何かを疑われただけで逮捕・長期拘留が可能」となり、報道・研究・創作・出版・街頭宣伝・SNSへの投稿など、ありとあらゆる表現・通信などが監視・重罪の対象になる」とも言われています。



逮捕するよー…！

「スパイ防止法」反対！！

編集後記

「アメリカトランブ氏がベネズエラを攻撃し、大統領を拘束し、アメリカで裁判にかける」、新聞の大見出しにそれまでの正月気分が一気に吹っ飛んだ。